

## 重要取組シート

上下水道局 経営企画室  
サービス管理部 事業サービス課、給排水設備課  
水道部 水道保全課

取組項目	DX の推進
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 業務課題をデジタルで解決する DX 推進には、他事例の研究や実証実験の実施等により、業務の課題に即した技術の導入を検討し、効果的に推進することが重要である。</li> <li>■ スマートフォンアプリ「すいりん」の効果拡大には、市民ニーズに応じた機能拡充や効果的な普及促進策により利用者が増加する取組が必要である。</li> <li>■ 受付から工事検査までの業務や関連情報をオンラインで一元管理する新たな給排水設備工事管理システムを令和 7 年度から運用開始し、来庁レス・キャッシュレス・ペーパーレスの 3 レスの実現と電子化による入力作業の削減により、事務誤りの防止等に繋げる。これらの実現に向け、電子申請の早期普及と更なる付加価値の向上を図る必要がある。</li> <li>■ 水道管からの漏水による二次災害の防止及び経営への影響を抑制するためには、漏水を早期発見する必要がある。現行の漏水調査は、漏水確率の高い管路を机上で選定し、現地で漏水有無を確認しているが、実際に漏水が発生していない管路も現地調査を行うため、調査業務を効率化する必要がある。</li> </ul>
取組の内容	<p>(取組 1) 他事例の研究や実証実験の実施等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 水道 ICT 情報連絡会などを活用した業務の課題に即した事例の研究を進める。</li> <li>■ 実証実験やフィールド提供の実施による新技術の導入を検討する。</li> </ul> <p>(取組 2) 「すいりん」の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ エビデンスに基づき目標値を見直し、目標達成に必要な手法と普及促進策及び市民ニーズに応じた機能の改善・拡充等を検討・実施することで、市民サービスの向上及び業務の構造改革を推進する。</li> </ul> <p>(取組 3) 給排水設備工事管理システムによる電子申請率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 電子申請の早期普及により、電子と窓口の申請方式の併用期間を極力短縮し、導入後 2 年間で電子申請率 100%の達成に向けた取組を実施する。</li> <li>■ 更なる付加価値向上のため、AI を活用した設計審査等を検討する。</li> <li>■ 窓口業務の構造改革を推進し、利用者サービスの向上と業務の効率化を実現する。</li> </ul> <p>(取組 4) 衛星画像解析技術を活用した漏水検知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人工衛星画像の解析技術を活用した漏水検知を導入し、画像解析技術を用いて、現地調査の効率化及び漏水の早期発見に貢献する。</li> </ul>

スケジュール	前期 (~9月)	<p>(取組 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 水道 ICT 情報連絡会による業務課題に対する技術提案の研究 (6 月)</li> <li><input type="checkbox"/> 実証実験やフィールド提供の実施による新技術の導入検討 (通年)</li> </ul> <p>(取組 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 目標値のエビデンスの整理・新たな目標値の設定 (4 月)</li> <li><input type="checkbox"/> 目標達成に必要な手法や新たな普及促進策の検討 (~ 5 月)</li> <li><input type="checkbox"/> 目標達成に必要な手法や普及促進策の実施 (通年)</li> <li><input type="checkbox"/> 機能の改善・拡充等の検討 (通年)</li> </ul> <p>(取組 3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 受付窓口で紙申請を行う指定業者に対し、電子申請の利用を促進 (通年)</li> <li><input type="checkbox"/> AI を活用した設計審査等の検討 (通年)</li> </ul> <p>(取組 4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 人工衛星画像の解析技術を活用した漏水検知業務発注 (5 月)</li> </ul>
	後期 (~3月)	<p>(取組 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 運営課題等の発信による技術提案の募集 (12 月頃)</li> <li><input type="checkbox"/> 実証実験やフィールド提供の実施による新技術の導入検討 (通年)</li> </ul> <p>(取組 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 目標達成に必要な手法や普及促進策の実施 (通年)</li> <li><input type="checkbox"/> 機能の改善・拡充等の検討 (通年)</li> </ul> <p>(取組 3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 受付窓口で紙申請を行う指定業者に対し、電子申請の利用を促進 (通年)</li> <li><input type="checkbox"/> 受付窓口を予約制に変更し、窓口業務の構造改革を推進 (10 月頃)</li> <li><input type="checkbox"/> AI を活用した設計審査等の検討 (通年)</li> </ul> <p>(取組 4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 人工衛星画像の解析技術を活用した漏水検知業務の完了 (10 月)</li> <li><input type="checkbox"/> 漏水調査 (現地調査) (R7-8) 発注 (12 月)</li> </ul>
	次年度 以降	<p>(取組 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 目標達成に必要な手法や普及促進策の実施</li> <li><input type="checkbox"/> 機能の改善・拡充等の検討</li> </ul> <p>(取組 3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 新システム導入後 2 年 (R8 年度末) で電子申請利用率 100%の達成に向けた効果検証</li> </ul> <p>(取組 4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 人工衛星画像の解析技術を活用した漏水検知の効果検証</li> </ul>

進捗の状況	前期 (～9月)	<p>(取組 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 水道 ICT 情報連絡会による業務課題に対する技術提案の研究 (6月)</li> <li><input type="checkbox"/> 実証実験やフィールド提供の実施による新技術の導入検討 (通年)</li> </ul> <p>(取組 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 「すいりん」の登録率の目標値見直しに関するエビデンスを整理し、経営戦略最終年度の令和 12 年度の登録率を、経営戦略の中間改定に合わせて 40.0%に上方修正する方向性を決定 (4月)</li> <li><input type="checkbox"/> 目標達成に必要な手法や新たな普及促進策の検討 (4月)</li> <li><input type="checkbox"/> 「水辺の楽校」で、子育て世帯をターゲットとしたチラシの配布による普及促進策の実施 (4月)</li> <li><input type="checkbox"/> 「上下水道まなび隊」で、子育て世帯をターゲットとした学習教材の配布による普及促進策の実施 (8月)</li> <li><input type="checkbox"/> 機能の改善・拡充等に向けた利用者ニーズ把握のためのアンケート実施 (7月)</li> </ul> <p>(取組 3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> システムの運用開始延期に伴い、代替方法として堺市電子申請システムや電子メールを利用し、電子申請の利用を促進 (4月～)</li> <li><input type="checkbox"/> システム開発業務の遅延により契約解除 (5月)、再発注の入札公告 (8月)</li> <li><input type="checkbox"/> AI を活用した設計審査等の検討 (通年)</li> </ul> <p>(取組 4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 人工衛星画像の解析技術を活用した漏水検知業務発注 (5月)</li> </ul>	
	後期 (～3月)		
2025 堺市基本計画	該当する 施策	4 - (1) 行政のデジタル化、スマートシティ推進による暮らしの質の向上	
	寄与する KPI	—	目標値 (2025 年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 9	産業と技術革新の基盤をつくろう
	寄与する KPI	—	目標値 (2025 年度) —